



# news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号  
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2014年3月6日

報道関係各位

## ～災害に強いまちづくりを目指す～ 札幌市と 「震災時の消火用水等の供給協力に関する協定」を締結

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 代表取締役社長：矢吹健次）は、2009年1月に札幌市と締結した、「さっぽろまちづくりパートナー協定」に基づき、2014年3月10日に「震災時における消火用水等の供給協力に関する協定」を締結致します。

この協定は、東日本大震災の教訓を踏まえ、東日本大震災の発生から3年を迎えるにあたり、札幌市において地震等の大災害が発生した場合に、被害を少しでも軽減する為、市民・企業・行政が手を携えて、震災対策の充実強化と、災害時の円滑な消防活動に資することを目的として、今回は4つの団体が札幌市との協定を締結致します。

### 【各企業 協定内容】（50音順）

- ・ 一般社団法人札幌消防交友会（職員出動時の消防署等での市民の対応等）
- ・ 学校法人札幌大学（全道、全国からの消防の応援部隊の宿営施設等の提供）
- ・ 札幌生コンクリート協同組合（コンクリートミキサー車による消火用水の搬送）
- ・ 北海道コカ・コーラボトリング(株)（大規模な火災を消火するための消火用水の提供、中長期の消防活動に必要な飲料水の提供等）

つきましては、以下日程にて協定調印式を実施致しますので、お知らせ致します。

### 【協定調印式】

□日時：2014年3月10日 17:00～17:30

□場所：札幌駅前通地下歩行空間（札幌駅側）北4条イベントスペース

□出席者：（50音順）

・ 一般社団法人札幌消防交友会	代表理事	志賀 明 様
・ 学校法人札幌大学	理事長	佐藤 俊夫 様
・ 札幌市	市長	上田 文雄 様
・ 札幌生コンクリート協同組合	理事長	岡本 繁美 様
・ 北海道コカ・コーラボトリング(株)	代表取締役社長	矢吹 健次 様

□次第：①17:00～17:10 協定書署名、写真撮影

②17:10～17:20 市長、各団体代表者からのあいさつ

③17:20～17:30 札幌市消防音楽隊ミニコンサート

報道関係の皆さまのご取材・ご掲載により、市民・企業・行政での防災に取り組む気運が高まり、道内各地での安全・安心の地域実現の一助となることが期待されます。  
ご多忙の折かとは存じますが、何卒ご取材の程、宜しくお願い申し上げます。

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、責任ある企業市民として、北海道の魅力をさらに高める活動を、継続的に実行して参ります。これからも、次世代を担う子ども達に、将来の北海道の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 広報・CSR推進部 担当：宇井  
TEL 011-888-2091

### <参考>

#### ●「さっぽろまちづくりパートナー協定」

札幌市と、市民自治の推進を図る為、幅広い政策分野や事業について、共にまちづくりを担っていくことを合意し、包括的な連携協定(名称 さっぽろまちづくりパートナー協定)を締結しました。  
(締結日 2009年1月8日)

札幌市と当社は以下の4分野を連携の柱とした協定を締結しました。

1. 未来を担う子ども達が健やかに育つまちづくり
2. 安心・安全で誰もが健康に暮らせる、人と環境にやさしいまちづくり
3. 観光・文化・スポーツの振興を通じた、都市の魅力が輝くまちづくり
4. 地域の連携・協働を進めるまちづくり

(同協定に基づいた取り組み)

#### ①nature café EARTH

次世代教育の場として札幌市円山動物園内に「nature café EARTH (ネイチャーカフェ アース)」をオープンし、来園者の休憩を楽しんでもらうほか、環境の大切さを感じていただく場として運営。



#### ②コカ・コーラさっぽろ雪まつりオリジナルデザイン缶

2009年11月に「さっぽろ雪まつり」を応援する為に「さっぽろ雪まつりオリジナルデザイン缶」を発売し、売上の一部を継続的に、さっぽろ雪まつりの運営に寄付。



### ③ コカ・コーラYOSAKOIソーラン祭り応援デザイン缶

2010年5月に、「YOSAKOIソーラン祭り」を応援するために、「コカ・コーラYOSAKOIソーラン祭り応援デザイン缶」を発売し、売上げの一部を継続的に「YOSAKOIソーラン祭り組織委員会」に寄付。



### ④ 「野生動物復元プロジェクト」を応援

2010年9月に、札幌市円山動物園において取り組む「野生動物復元プロジェクト」を応援し、「猛禽類野生復帰施設」の建築費用の一助として1,000万円を同プロジェクトに寄付。



### ⑤ 「環境事業に関する協定」

2011年6月、札幌市清田区にある白旗山の森づくりを応援するとともに、円山動物園での更なる環境啓発の展開・充実を目指し、「環境事業に関する協定」を締結。



## ●安全・安心なまちづくりへの取組み

### ①子どもの安全を見守る運動

「大人だけが子どもを守る事が出来る」というコンセプトのもと、官民が一体となって、「子どもを見守る運動」を推進する事を提案し 2007 年に採択されました。この運動はさまざまな啓発要素を吸収し「安全・安心どさんこ運動」に発展しました。当社グループでは全 1,200 台の車両にステッカー掲示するほか、通学見守りボランティアを通じて子どもたちの安全を見守っています。



### ②地域の防災パートナー

当社グループは道内全域をカバーする物流網を有することから、2006 年より地域の飲料水備蓄基地の代行を柱として、北海道と、179 市町村との防災協力協定を締結し、地域の防災パートナーとして北海道のライフラインの一環を担っています。

#### 【北海道との協定】

- ※ 2008 年 防災協力協定締結
- ※ 2014 年 包括連携協定締結

#### 【市町村との協定】

- ※2012 年 道内 179 市町村と協定締結完了



また、この協定に基づき、電光掲示板付き災害対応型自動販売機を活用した市町村との協働取組を展開しており、2012 年 3 月には道内 179 市町村との間に安全・安心のネットワークが繋がりました。この自動販売機は、遠隔操作により市町村から地域情報を発信できるほか、災害発生時などの緊急時には自治体の判断で飲料を無料提供することも可能です。